



津奈木中  
学校便り  
No. 15

# 夢実現・挑戦

令和6年9月12日  
津奈木町立津奈木中学校  
校長 高橋 裕二

## 中学生は、自分のために「投資」を!!

台風の影響はありましたが、44日間の夏休みが大きな事故もなく無事に終わりました。

2学期は、職場体験、郡市中体連駅伝、こども議会、文化祭、共通テスト、県学力調査、修学旅行など、生徒が活躍でき、粘り強く挑戦できる行事が多くあります。



【8月NHK音楽コンクール】

さて、最近、テレビやSNS上では、「投資」という言葉がよく出てきます。始業式では、中学生にとって投資は何かという話をしました。結論から言うと、お金を投資するのではなく、自分自身のために投資することです。

例を挙げると、

- 授業に集中し、宿題や提出物を出す
- スポーツ等で強い体と心をつくる
- 読書する、音楽・美術など文化に触れる
- さわやかな挨拶、時間やルールを守る
- 食生活、健康管理に気をつける

以上のことは、当たり前のことばかりですが、習慣化することが、未来の自分への投資につながると思います。「きつい」「疲れた」「眠い」などと言って、今、自分への投資に力を抜いて楽をしてはいけません。

特に中学時代は、勉強に一番力を入れて、考える力、創造する力、判断する力、そして思いやる力をつけることが、皆さんの将来の幸せな人生につながると確信しています。

これまで何度も書きましたが、「未来は自分の中にある」です。未来の自分を創るのは、今の自分、今日の自分しかできません。夢や目標の実現は、自分との戦いです。



【7月 地域未来塾開講式】

最後に、日本のプロ野球で9年間プレーし、27歳でアメリカに渡ったイチロー選手は、「日本にいる時に稼いだお金は、食事やトレーニングマシン購入など、主に野球のために使っていた」と話しています。つまり、野球がもっと上手くなるために、今の自分に投資し、体のケアや筋力アップをしていた訳です。

## 全国学力・学習状況調査の分析結果

4月に3年生は全国学力・学習状況調査を受け、夏休み中に結果が出ましたので、お知らせします。

調査で測定できるのは、あくまでも特定の学力の一部です。また、思考力・判断力・表現力を問う問題が多く出題され、国語と数学の学力だけでなく、すべての教科で思考力の育成、そして学校全体の授業力の成果が問われていると、私は考えています。

◆数字は平均正答率(%)、カッコ内は平均正答数

	国語(15問)	数学(16問)
全国	58.1(8.7)	52.5(8.4)
熊本県	57(8.6)	50(7.9)
本校	56(8.4)	44(7.0)

※熊本県と本校の数値は、小数第1位を四捨五入

### 【成果と課題】

- 国語は県平均とほぼ同じであり、昨年12月の県学力調査から改善した。
- 数学は県学力調査で県平均を上回ったが、予想を説明すること、数学用語の意味の理解に課題がある。
- 数学と国語は平均して、正答率3割未満の生徒が3人に1人おり、基礎基本の徹底を図る必要がある。

### 【今後の対策】

- ◇すべての授業で、根拠や理由を明確にし、自分の考えを書かせ、それを基に交流する活動を設定する。
- ◇定着率の低い内容については、小テストや基礎学力テストを実施して、さらに基礎基本の定着を図る。
- ◇授業や朝自習等で間違えた問題は、自主学习ノートを使って復習・訂正させ、確実な見取りを行う。

今年還暦(60歳)になり、8月は高校や大学の同窓会が続けてありました。水俣高校の同窓会は、443人のうち約1/3が参加しました。卒業以外会う人がほとんどでした。私は高校を卒業してから身長が約10cm伸びたので、「大きくなったね」と驚かれました。野球部で坊主だったので、外見はあまり変わりません!?...(笑)

同級生達と話をすると、日本各地で、いろんな仕事に就き、様々な人生を歩んでいました。しかし、七くなった方もおられ、みんな笑顔でしたが、きっと辛いことや悲しいこともたくさんあり、乗り越えて生きてきたんだろうなと思いました。

今思うことは、人生は一度っきりの片道切符で、自分のルールしか走れません。自分の夢ややりたいことに挑戦し、悔いを残さないことです。野球はいつでもできますが、高校野球は高校生の時しかできません。今、自分ができていることを全力で取り組み、夢を「諦めない、逃げない」ことです。